

# 授業や校務で端末を活用する教師への支援 — 「教師のための1人1台端末活用資料集」 の作成と活用を通して —

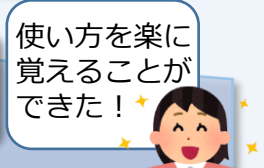
長期研修員 吉田宏太郎 真下一平 石井亮嗣 大澤宏美



**目指す姿** 授業や校務での端末活用の意識が高まり  
活用スキルが向上した教師



「教師のための1人1台端末活用資料集」の作成  
及び「G.ICTサイト」での提供



**学校現場で活用**

**現場の声**

**よりよい資料へ**



教師から聞き取りながら、依頼された資料を作成・提供

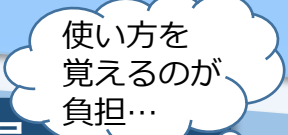
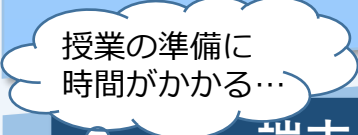
- (1) 授業 Google フォーム™ でミニテスト
- (2) 校務 Google フォーム™ で欠席連絡
- (3) 基本操作 端末で音声入力・読み上げ

～資料作成・改善の視点～

**見やすさ** 一枚紙で見やすい 簡条書きで整理されている

**使いやすさ** 二次元コードでアクセスしやすい 一枚紙でいつでも手元に置いておける

**分かりやすさ** ○動画や画像付きで分かりやすい ○サムネイル表示で内容が分かりやすい



## 端末の活用に関わる学校現場の課題を把握



- ◆ICT活用教育オンライン窓口（相談の対応）
- ◆アンケート調査
- ◆研究協力校における支援
- ◆教育DX推進コーディネーターとの情報交換



**国や県の方針**

- ・全ての教科の基盤となる情報活用能力を育成
- ・1人1台端末の活用と高速大容量の通信ネットワークによる教育ICT環境の実現
- ・ICTの活用による教育イノベーションの推進とICTリテラシーの育成

**教師の実態**

- ・「授業にICTを活用して指導する能力」や「児童生徒のICT活用を指導する能力」などが全国平均を下回る
- ・「授業の準備に時間がかかる」「使い方を覚えるのが負担」「何ができるか分からない」

## (1) 授業に関する資料

授業の導入やまとめの5分程度の短時間で端末を活用する方法を知りたい...



授業の冒頭5分で前時の確認をしたい  
アンケートをとって即時に可視化したい  
授業の終わりに簡単な確認テストをしたい

その思い...

**アンケート作成ソフト  
で実現しましょう!**

- ① Google フォーム™の活用を提案
- ② さらに、フォームに数式や化学反応式などで解答する方法を動画で追加提案

次の間に答えなさい。

$3\sqrt{3} + 2\sqrt{3}$

5sqrt(3)

硫酸の電離の様子

H<sub>2</sub>SO<sub>4</sub> → 2H<sup>+</sup> + SO<sub>4</sub><sup>2-</sup>

H\_2SO\_4\xrightarrow{\hspace{1cm}}2H^++SO\_4^{2-}

回答を入力

送信



四択などの選択問題だけでなく、累乗の指数や根号、化学反応式の添え字など、式を記述しての解答が可能

- ① アンケート作成ソフトの活用でアンケートやテストを素早く行えた!

SKILL UP!

- ② できることが増え、教師の1人1台端末の活用への意識が高まった!使っていきたい!



この他にも、ロイノート・スクール™やラインズeライブラリアドバンス®などによる授業場面ごとの実践例を動画などで紹介

## (2) 校務に関する資料

欠席連絡が重なって、  
始業前からとても忙しい!



Google フォーム™を活用して欠席連絡を集約する資料を作成



SKILL UP!

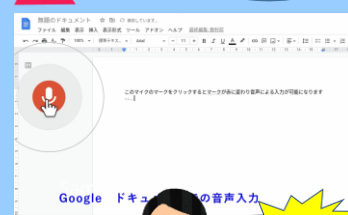
欠席者などが一覧で表示され、  
すぐに把握できるようになった!  
朝の電話対応も激減しました!



この他にも、Google フォーム™によるC&S質問紙や、校務で使えるミライシード™の活用方法などを紹介

## (3) 基本操作に関する資料

Chromebook™で、読み上げや音声入力による文字化をしたい...



- ・ 音声入力の操作方法を動画で作成
- ・ 読み上げ機能を図付きで一枚紙にまとめて整理

簡単にできた!  
特別支援学級の授業にも役に立った!

SKILL UP!

この他にも、Google Workspace™やコラボノート®などのアプリの基本操作についての資料、無料のタイピング練習サイトのリンク集などを用意

現場の声を反映して資料を改善・整理し、資料集としてまとめるとともに、G.ICTサイトへ掲載



詳細は [群馬県総合教育センター \(gsn.ed.jp\)](http://gsn.ed.jp) からページ下部より『ICT活用教育サポートサイト』へ



### 成果

- ・ 資料集を使うことで小学校低学年でも端末が活用できることが分かり、端末を更に活用していこうとする意識が高まった。
- ・ 実際のアプリケーションの使い方が分かり、授業や校務で活用するなど教師全体のスキルアップにつなげることができた。

### 課題

- ・ 作成した各資料をOSやアプリケーションのアップデートなどに対応させていく必要がある。
- ・ 様々な場面を想定して、情報モラルに関する資料を充実させる必要がある。

### 提言

- ・ 本研究における資料集は、教師の声に耳を傾けて作成し、課題の解決にすぐに対応できるものです。この資料集をきっかけとしてICTを活用する力を高め、端末を日々の授業や校務で生かしていきましょう。